| 学校番号 | 3025 |
|---|---|

# 令和８年度　国語科

| 教科 | 国語 | 科目 | （学）古典演習 | 単位数 | ２単位 | 年次 | ３年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | なし | | | | | | |
| 副教材等 | プレミアムカラー国語便覧（数研出版）<br>四訂版わかる・読める・解ける Key point 古文単語 330（いいずな書店）<br>新精選古典文法三訂版（東京書籍）<br>新精選古典文法演習ノート（東京書籍）<br>三訂版体系漢文（数研出版）<br>改訂版体系漢文準拠ノート（数研出版）<br>新演習古典アチーブ３（桐原書店）<br>五訂版大学入試共通テスト古典演習（いいずな書店） | | | | | | |

## 1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・さまざまな文学作品や古典に親しむとともに、正しく心情等を理解するために語彙力や文法の知識をしっかりと身につけてください。
・さまざまな文章に触れることで、教材を通して自身のものの見方や考え方を広げるとともに、自分の考えを言葉にして表すための力を伸ばしてください。
・古文・漢文の本文は、必ず音読しましょう。
・予習として必ず本文をノートに写し、意味調べをしておきましょう。授業の後には内容を振り返って復習し、文法知識や古文単語は自分なりに整理し、少しずつ覚えていきましょう。
・提出物の期限は必ず守りましょう。また、定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

## 2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・古典文法や古文単語の基礎を勉強し、古文の内容が読み取れるようになる。
・訓読や句法の基礎を勉強し、簡単な漢文の内容がおおまかに読み取れるようになる。
・古文単語や文法の小テストの勉強をし、基礎的な知識の定着をはかる。
【思考力、判断力、表現力等】
・的確に文章の内容や構成を理解するとともに、登場人物の心情を読み取ることができる。
・読解力を養い、作品を通してものの見方、考え方を深め、人間性の形成に役立てる。
【学びに向かう力、人間性等】
・言語・文化に対する関心を深め、言葉を尊重して、自己に向き合う態度を養成する。

3　評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a　知識・技能 | b　思考・判断・表現 | c　主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに，我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。 | 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。 | 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。 |
| 上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。<br>学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。 | | | |

4　学習の活動

| 学期 | 単元の学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| 1学期 | 作者は中宮定子をどのような人物だと感じたか。説明する。<br>周囲の女房たちはこの頃の清少納言をどのように見ていたか、本文をもとに話し合う。<br>［教材］<br>枕草子「宮に初めて参りたるころ」 | a:古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。<br>b[　読　]:文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。<br>c:周囲の女房たちの心情について粘り強く考察し、学習課題に沿って話し合いに参加しようとしている。 | 小テスト等<br>定期考査 | 定期考査<br>グループワーク | ノート<br>振り返りシート<br>行動の観察 |
| | 「ただひとへに悲しう心細きことをのみ思ふ」について、このときの作者の気持ちを説明する。<br>［教材］<br>蜻蛉日記「父の離京」 | a:古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。<br>b[　読　]:文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。<br>c:積極的に作者の心情をとらえ、学習課題に沿って自分の考えを説明しようとしている。 | 小テスト等<br>定期考査 | 定期考査<br>レポート | ノート<br>振り返りシート<br>行動の観察 |
| | この逸話から生まれた成語である「知音」は、現在どのような意味で使われているか、調べる。<br>［教材］<br>知音 | a:古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。<br>b[　読　]:文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 | 小テスト等<br>定期考査 | 定期考査<br>グループワーク | ノート<br>振り返りシート<br>行動の観察 |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | c:伯牙が琴を弾くことをやめた理由について進んで考察し、学習課題に沿って本文を解釈しようとしている。 | | | |
| | 酒虫が体内にいたことは、劉氏にとって禍福のどちらであったと考えられるか。理由を明確にして話し合う。<br>［教材］<br>酒虫 | a:古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。<br>b[　読　]:「読むこと」において、古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。<br>c:酒虫が劉氏にとって禍福のどちらであったかについて、話し合いにおいて積極的に意見を発表している。 | 小テスト等<br>定期考査 | 定期考査<br>グループワーク | ノート<br>振り返りシート<br>行動の観察 |
| 2学期 | 「笹の隈にだにあらねばにや……」について、『古今和歌集』神遊びの歌の引用がどのような効果を与えているか、調べてまとめる。<br>［教材］<br>源氏物語「車争ひ」 | a:古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。<br>b[　読　]:作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み、その内容の解釈を深め、作品の価値について考察している。<br>c:粘り強く引き歌の効果について考察し、今までの学習を生かして調べたことをまとめようとしている。 | 小テスト等<br>定期考査 | 定期考査<br>レポート | ノート<br>振り返りシート<br>行動の観察 |
| | 「橘の小島の色は……」の歌の修辞法を説明し、この歌に込められている浮舟の気持ちと、この歌を聞いた匂宮の感想とを説明する。<br>［教材］<br>源氏物語「浮舟」 | a:古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。<br>b[　読　]:文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。<br>c:積極的に登場人物の行動や心情をとらえ、学習課題に沿って自分の考えを説明しようとしている。 | 小テスト等<br>定期考査 | 定期考査<br>グループワーク | ノート<br>振り返りシート<br>行動の観察 |
| | ・本文中の和歌三首は、それぞれどのような点が評価されているのか説明する。<br>［教材］<br>大鏡「貫之と躬恒」 | a:古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。<br>b[　読　]:文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。<br>c:粘り強く本文の内容を読み解き、学習課題に沿って自分の考えを説明しようとしている。 | 小テスト等<br>定期考査 | 定期考査<br>レポート | ノート<br>振り返りシート<br>行動の観察 |
| | 「長恨歌」の本文を四つの場面に分け、それぞれの場面に小見出しをつける。<br>［教材］<br>長恨歌 | a:古典などを読むことを通して、我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。<br>b[　読　]:関心をもった事柄に関連する様々な古典の作品や文章などを基に、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。<br>c:日本文化にも影響を与えた中国の風習について、積極的に考察しようとしている。 | 小テスト等<br>定期考査 | 定期考査<br>レポート | ノート<br>振り返りシート<br>行動の観察 |
| 3学期 | 清少納言が地方に落ちぶれたことについて、筆者はなぜそうなったと考えているか、まとめる。<br>［教材］ | a:古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。<br>b[　読　]:文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 | 小テスト等<br>定期考査 | 定期考査<br>レポート | ノート<br>振り返りシート |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 無名草子「清少納言と紫式部」 | c:積極的に本文の内容を整理し、学習課題に沿って自分の考えを説明しようとしている。 | | | 行動の観察 |
| | 勝四郎の心情の変化をまとめる。<br>［教材］<br>雨月物語「浅茅が宿」 | a:古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。<br>b[　読　]:文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。<br>c:積極的に登場人物の行動や心情をとらえて内容を整理し、学習課題に沿って自分の考えを説明しようとしている。 | 小テスト等<br>定期考査 | 定期考査<br>グループワーク | ノート<br>振り返りシート<br>行動の観察 |
| | 伯夷・叔斉の作った歌には、自分たちの運命に対するどのような気持ちが込められているか考える。<br>［教材］<br>伯夷・叔斉 | a:古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。<br>b[　読　]:文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。<br>c:末尾の「天道是邪非邪」という表現にこめられた司馬遷の思いについて進んで考察し、学習課題に沿って本文を解釈しようとしている。 | 小テスト等<br>定期考査 | 定期考査<br>レポート | ノート<br>振り返りシート<br>行動の観察 |
| | 「川中島」と「荊軻」の読解を踏まえて、表現上の類似点を考察する。<br>［教材］<br>日本外史 | a:古典などを読むことを通して、我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。<br>b[ 読　]:作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み、その内容の解釈を深め、作品の価値について考察している。<br>c:「川中島」の表現に「荊軻」からの影響が見られる箇所について粘り強く考察している。 | 小テスト等<br>定期考査 | 定期考査<br>調べ学習 | ノート<br>振り返りシート<br>行動の観察 |

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　０　）時間

・書くこと　…　（　０　）時間

・読むこと　…　（　７０　）時間